

ほんじょう 水だより

目次

- 令和4年度に実施した工事について…………… P1
- 道路上の漏水を発見したらご連絡を！…………… P1
- 令和4年度水道事業決算の概要…………… P2
- 令和4年度下水道事業決算の概要…………… P3
- 緊急の漏水工事が発生した場合の広報について… P4
- 公共下水道への接続をお願いします！…………… P4

編集・発行／本庄市上下水道部

令和4年度に実施した工事について

市では、安全で安心して水道をお使いいただくために、老朽化した水道施設の更新を計画的に進めています。令和4年度に行った工事の一部をご紹介します。

◎第二浄水場9号取水ポンプ・水位調整弁他更新工事

この設備は、井戸から原水を汲み上げるための取水ポンプです。設置から34年が経過して老朽化が進行しているため更新工事を行いました。

老朽化した第二浄水場
9号取水ポンプ→

錆が発生し腐食している
ことが確認できます。



←新しくなった
第二浄水場
9号取水ポンプ



◎児玉浄水場次亜注入設備更新工事

この設備は、水道水をつくるために井戸から汲み上げた原水に消毒薬となる次亜塩素酸ナトリウムを注入するための設備です。

設置から24年が経過し、耐用年数も超えているため更新工事を行いました。

老朽化した児玉浄水
場次亜注入設備を交
換する作業状況→



←↑新しくなった
児玉浄水場次亜注入設備

道路上の漏水を発見したらご連絡を！

水道管からの漏水は貴重な水の浪費となるばかりでなく、道路の陥没や交通事故などの二次災害を引き起こす原因となる可能性があります。

晴れた日でも道路や歩道の表面が濡れていたり、ひび割れ箇所や陥没箇所などから水がしみ出していて「おかしいな」と感じる事があれば、あふれている水量にかかわらず水道課までご連絡をお願いします。

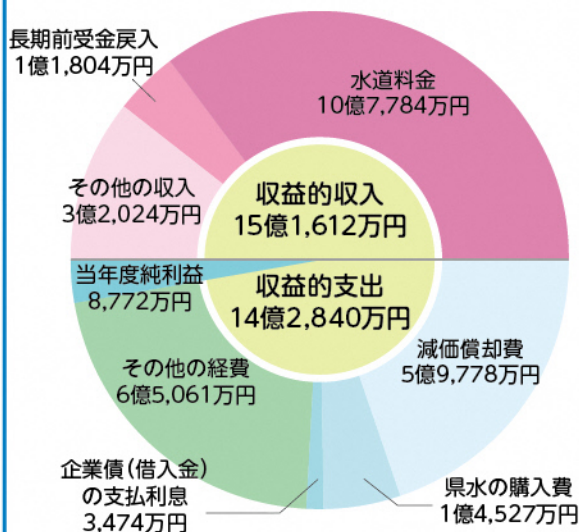
水道課では計画的に漏水調査などを行い、漏水の早期発見に努めていますが、水道を利用している皆さまのご協力も大切ですので、よろしくお願ひします。



漏水が発生している様子

令和4年度水道事業決算の概要

1 収益的収支(水道事業を運営するための収支) ※金額は消費税抜きです。

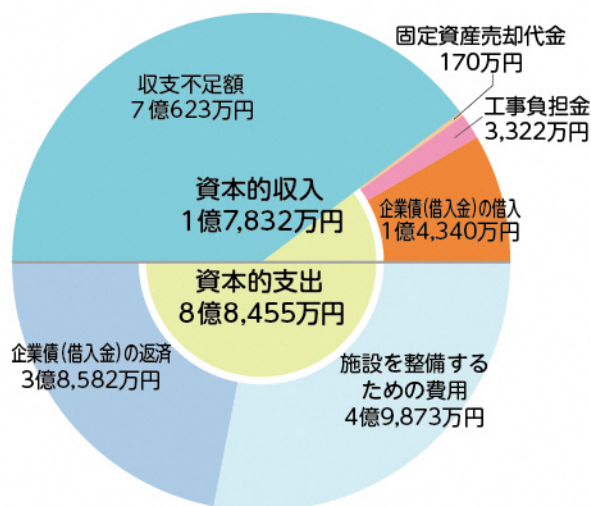


収益的収支は、皆さまからお支払いいただいた水道料金などの収入と、水道施設の維持管理にかかる費用などの水道事業を運営するために要した支出を表したものです。

《令和4年度と前年度の決算額との比較》

収益的収入	前年度比
15億1,612万円	757万円(0.5%)の増
収益的支出	前年度比
14億2,840万円	1,956万円(1.4%)の増
収支差引(当年度純利益)	前年度比
8,772万円	1,199万円(12.0%)の減

2 資本的収支(水道施設を整備するための収支) ※金額は消費税込みです。



資本的収支は、浄配水場や配水管等の水道施設の更新や耐震化をするための経費と、これらを整備するための資金となった財源を表したものです。

繰越事業の充当財源等の影響を考慮した資本的収支不足額は7億623万円であり、現金支出を伴わない減価償却費や減債積立金の取崩しなどにより補てんをしました。

《令和4年度に実施した主な建設改良工事》

- 児玉・都島浄水場次亜注入設備更新工事
- 配水管布設替工事



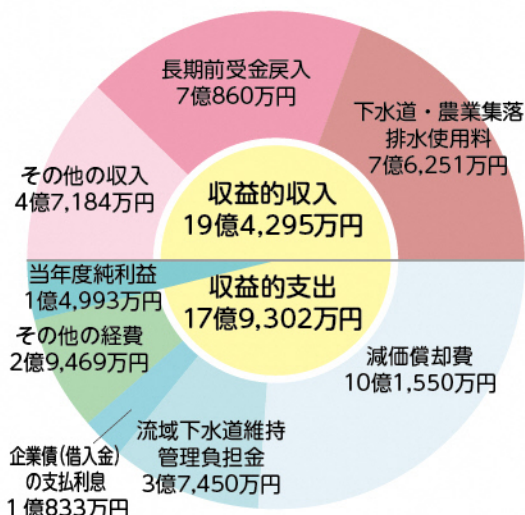
3 事業概要

令和4年度の事業の概要は次のとおりです。

項目	内容	令和4年度(A)	令和3年度(B)	比較(A)-(B)
給水人口	水道により給水を受けている人口	77,782人	77,874人	△92人
給水世帯	水道により給水を受けている世帯数	36,189世帯	35,618世帯	571世帯
普及率	給水区域内人口に対する給水人口の割合	99.8%	99.8%	0%
年間配水量	浄配水場から送り出した水の総量	11,428,523m ³	11,625,237m ³	△196,714m ³
有収水量	水道料金徴収の対象となった水量	10,165,068m ³	10,284,736m ³	△119,668m ³
有収率	年間配水量に対する有収水量の割合	88.9%	88.5%	0.4%

令和4年度下水道事業決算の概要

1 収益的収支(下水道事業を運営するための収支) ※金額は消費税抜きです。



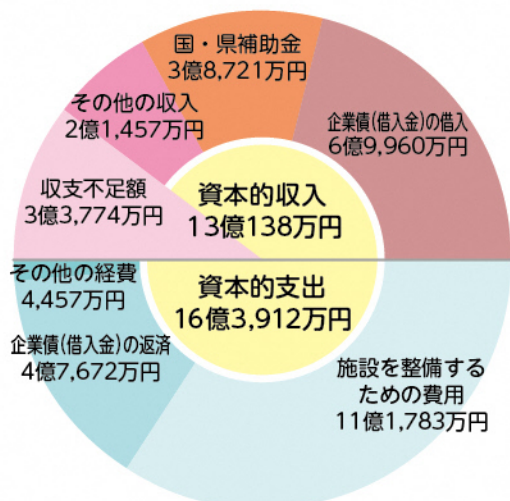
※令和2年度より経営の効率化を図るため、公共下水道事業と農業集落排水事業を一体的に管理運用しています。

収益的収支は、皆さまからお支払いいただいた下水道使用料などの収入と、下水道施設の維持管理にかかる費用などの下水道を運営するために要した支出を表したものです。

《令和4年度と前年度の決算額との比較》

項目	前年度比
収益的収入	19億4,295万円 8,367万円(4.5%)の増
収益的支出	17億9,302万円 8,687万円(5.1%)の増
収支差引(当年度純利益)	1億4,993万円 320万円(2.1%)の減

2 資本的収支(下水道施設を整備するための収支) ※金額は消費税込みです。



資本的収支は、下水道の管渠の設置と整備するための資金となった企業債(借入金)などの財源を表したものです。

繰越事業の充当財源等の影響を考慮した資本的収支不足額は5億8,784万円であり、現金支出を伴わない減価償却費や減債積立金の取崩しなどにより補てんをしました。

《令和4年度に公共下水道を整備した地域》

本庄地区、小島地区、西富田地区、新田原地区、児玉地区等

3 事業概要

令和4年度の事業の概要は次のとおりです。

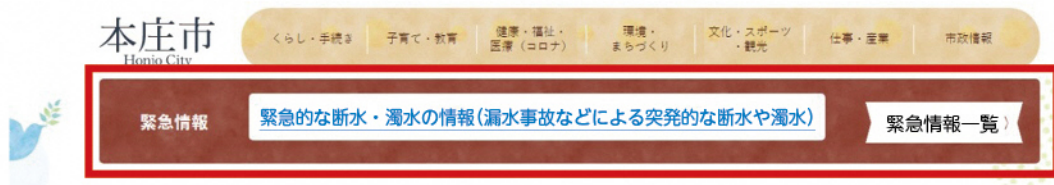
項目	内容	令和4年度(A)	令和3年度(B)	比較(A)-(B)
整備人口	公共下水道に接続できる人口	47,571人	46,728人	843人
整備世帯	公共下水道に接続できる世帯数	23,054世帯	21,771世帯	1,283世帯
普及率	行政人口に対する整備人口の割合	61.4%	60.3%	1.1%
水洗化人口	公共下水道に接続している人口	42,538人	41,795人	743人
水洗化世帯	公共下水道に接続している世帯数	19,885世帯	19,373世帯	512世帯
水洗化率	整備人口に対する水洗化人口の割合	89.4%	89.4%	0%
有収水量	下水道料金徴収の対象となった水量	5,111,474m ³	5,011,914m ³	99,560m ³

緊急の漏水工事が発生した場合の広報について

水道管の老朽化などにより漏水事故が発生した場合は、早急に対応する必要があるため、水道管の破損状況によっては、断水を伴う緊急の漏水修繕工事を行うことがあります。

この場合、断水や濁水の発生が予想される区域等については、修繕箇所付近や断水等の予想範囲の方に対して、チラシの配付や広報車によりお知らせを行うほか、市のホームページや公式LINEでもお知らせしています。

ご迷惑をおかけし誠に申し訳ありませんが、漏水による被害を最小限に抑えるためにも、ご理解とご協力をお願いいたします。



本庄市ホームページのトップ画面 (PC画面)



本庄市ホームページ

緊急情報は市のホームページのトップ画面または公式LINEから確認できます。
緊急情報がない時は表示されませんので、ご注意ください。



本庄市LINE公式アカウント

本庄市からのお知らせをLINEでお届けします。

①**本庄市LINE公式アカウント**のQRコードを読み取るか、

以下のURLから友だち登録してください。

【URL】<https://line.me/R/ti/p/%40312jjjom>

②受信設定で受け取りたい情報のジャンルを設定してください。

※ご利用の際は、本庄市LINE公式アカウント利用規約をお読みください。
規約は「**本庄市SNS公式アカウント**」QRコードを読み込んでいただき、LINEのPDFをご確認ください。



本庄市LINE
公式アカウント



本庄市SNS
公式アカウント

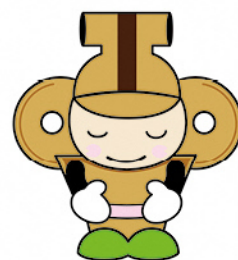
公共下水道への接続をお願いします！

公共下水道区域(使用可能区域)にお住まいで、未接続の方はできるだけ早く公共下水道への接続をお願いいたします。

公共下水道に接続すると家の周りの側溝等に汚水が流れないため、悪臭がなくなり、清潔で快適な生活環境の向上が図れます。

また、浄化槽の保守管理費用(点検、清掃、電気代)がなくなることや敷地内の浄化槽のスペースが不要となり活用できるなどのメリットもあります。

接続工事には費用がかかります。各ご家庭の事情もあろうかと思いますが、公共下水道が果たす役割も大きいので、ぜひご理解いただき、できるだけ早く接続をお願いいたします。



■水道の使用等に関するお問い合わせは水道課へ

住 所/本庄市千代田3-4-5 (水道庁舎)
電 話/0495-22-2151
F A X /0495-22-2153

■下水道の使用等に関するお問い合わせは下水道課へ

住 所/本庄市本庄3-5-3 (本庄市役所2階下水道課)
電 話/0495-25-1146
F A X /0495-25-1145

受付時間/平日 午前8時30分～午後5時15分
※土・日・祝日及び12月29日～1月3日はお休みです。

市役所・水道庁舎案内図



過去の
水だよりはこちら